名古屋大学減災連携研究センター「伊勢湾台風から60年」記念事業

シリーズ・伊勢湾台風から60年:特別シンポジウム(3)

クラウドファンディング事業・調査研究報告会

「迫り来る!スーパー伊勢湾台風に備えるために」と銘打って、7月1日から9月26日にかけて募集しておりました、名古屋大学減災連携研究センター・クラウドファンディング事業第二弾は、寄附総額255.9万円(目標に対して128%)ものご厚志をいただき、成立いたしました。みなさまからの貴重なご支援に、厚く御礼申し上げる次第です。どうもありがとうございました。

シリーズ・伊勢湾台風から 60 年:特別シンポジウム第三弾としては、クラウドファンディング事業の調査研究事業の報告会として開催いたします。伊勢湾台風により甚大な被害を受けた濃尾平野の歴史的背景について、秋山晶則教授(岐阜聖徳学園大学教育学部)にご講演いただいた後、減災連携研究センターに所属する教員、および、関係する研究者から実施中の事業の現状に関して報告いたします。

2019.

12月21日 ⊕

13:30~16:30

名古屋大学減災館減災ホール

入場無料申し込み不要

プログラム

講演 13:30~14:20

「木曽三川流域治水史をめぐって」

秋山晶則

岐阜聖徳学園大学教育学部 教授

報告 14:20~16:00

「アメリカにあった伊勢湾台風の災害資料」

「伊勢湾台風の浸水域と地図情報」

「大規模浸水と避難者支援」

「伊勢湾台風被災地を訪ねて分かったこと ~高潮・洪水巡検ツアーを振り返って~」 田中圭

日本地図センター研究開発部 主幹研究員

倉田和己

名古屋大学減災連携研究センター 特任准教授

荒木裕子

名古屋大学減災連携研究センター 特任准教授

末松憲子

名古屋大学減災連携研究センター 研究員

「スーパー伊勢湾台風の襲来に備える」 (スペシャルギャラリートーク) 田代喬

名古屋大学減災連携研究センター 副センター長 / 特任教授

総合討議 16:00~16:30

コーディネーター: 田代 喬



主催:名古屋大学減災連携研究センター後援:自然災害研究協議会中部地区部会